

## 国際交流・協力課の平成17年度事業計画

### 1 国際交流・協力事業

#### (1) 青少年国際交流・協カスタディーツアーの派遣(予算額:401万8千円)

広島市内の青少年から参加者を募り、バングラデシュへ派遣し、現地で活躍している青年海外協力隊や市民団体の協力活動の視察などを通じて現地の人々と交流する。

- ・時 期：平成17年7月30日(土)～8月7日(日)(7泊9日)
- ・派遣先：バングラデシュ・ダッカ市、コックスバザール市等
- ・対象者：広島市内在住の青少年(定員10人)

#### (2) シニア国際協力ボランティア養成セミナー(予算額:115万3千円)

国際協力ボランティア活動に関心を寄せるシニア層を対象に、国際協力理解講座、海外研修を内容とするセミナーを実施し、活動へのきっかけづくりの機会を提供し、国際協力に携わる人材の育成を図る。

##### ① 国際協力理解講座

- ・時 期：平成17年10月～平成18年2月(回数:5回)
- ・会 場：広島国際会議場
- ・対象者：広島市内に在住又は通勤・通学し、年齢が40歳から69歳までの人(定員30人)

##### ② 海外研修

- ・時 期：平成18年1月22日(日)～1月29日(日)(6泊8日)
- ・派遣先：タイ・バンコク市、カンボジア・プノンペン市等
- ・対象者：広島市内に在住又は通勤・通学し、年齢が40歳から69歳までの人(定員20人)

#### (3) 国際交流・協力事業への助成(予算額:381万1千円)

市民レベルの国際交流・協力の推進を図るため、広島市内で活動している国際交流・協力活動団体が、自主的に企画・実施する国外又は広島市内での国際交流・協力事業に対して助成を行う。

#### (4) 国際交流ネットワークひろしまの運営(予算額:218万円)

広島市内の国際交流・協力活動団体等の連絡会議「国際交流ネットワークひろしま」加入団体の情報交換等を行う。

また、市民レベルの国際交流活動を促進するため、語学ボランティア、ホームステイ等の市民ボランティアの登録を受け付け、非営利機関・団体等からの依頼によりあっせんを行う。

- ・内 容：①「国際交流ネットワークひろしま」加入団体への情報提供等
- ②研修室・ボランティア活動コーナーの運営
- ③語学ボランティアの派遣、ホームステイ等のあっせん
- ・「国際交流ネットワークひろしま」加入団体数 223団体  
(平成17年3月17日現在)

**(5) 国際交流・協力の日の開催**（予算額：300万円）

広島市内の国際交流・協力活動団体の連携を強化するとともに、市民の国際交流・協力活動に対する関心を高めるため、国際交流・協力活動団体が連携して学びを基調とした研修会や展示・バザー等を開催する。

- ・時 期：平成17年12月4日（日）
- ・場 所：広島国際会議場、平和大通り緑地帯、平和記念公園

**(6) ペあせろべの開催**（予算額：58万5千円）

在住外国人と市民が、各国の食文化や民俗芸能等を通じて交流を行う「ペあせろべ」を開催する。

- ・時 期：平成17年10月16日（日）
- ・場 所：広島市中央公園芝生広場

**(7) 海外からの来訪者の受入れ**（予算額：34万4千円）

海外からの訪問団、市民グループ等の来訪者を受け入れ、市民との交流を図る。

## **2 国際化推進事業**

**(1) 国際交流員による国際交流事業の実施**（予算額：8万7千円）

国際交流員を学校等広島市関係機関が実施する国際交流・国際理解事業に派遣し、交流を図る。また、市民の相談に応じる国際交流員の相談日を実施する。

(2) **情報誌の発行**（予算額：10万4千円）

外国人のために英語での生活・文化情報誌を作成し、配布する。また、これらの情報をインターネットでも提供する。

・内 容 「HIRO CLUB NEWS」（英語版）

：月1回 各100部 約40頁

「ひろしま市民と市政」（毎月15日号）抜粋（英語版）

：月1回 各100部 約5頁

(3) **インターネットでの情報発信・受信機能の充実**（予算額：161万5千円）

国際交流・協力活動情報、ネットワーク団体情報等のホームページの内容を随時更新し、インターネットを利用した情報発信・受信機能の充実を図る。

(4) **国際交流・協力推進に関する調査・研究**（予算額：73万9千円）

職員の資質の向上を図るため、研修会等に派遣するとともに、地域国際化協会等から各種情報を収集し、調査・研究を行う。

また、地域の国際交流・協力事業との連携を図るため、国際交流・協力関係機関等との連絡会議を開催する。

・時 期：平成18年2月

・場 所：広島国際会議場

### 3 広島市からの受託事業

(1) **資機材の供与**（予算額：75万5千円）

広島市が持つ経験やノウハウを活かし、アジア等の諸地域の都市問題の解決に向けたきめ細かな都市レベルでの国際協力活動を行うため、アジアの都市へ資機材を寄贈する。

・寄 贈 先：インドネシア・バンドン市

・寄贈内容：中古パッカー車1台

(2) **「姉妹・友好都市の日」の開催及び「ヒロシマ・メッセンジャー」の運営**（予算額：301万円）

姉妹・友好都市ごとに創設した「姉妹・友好都市の日」に市民参加型の交流行事を実施し、市民交流の一層の拡大と国際意識の高揚を図る。また、「ヒロシマ・メッセンジャー」を募集し、「姉妹・友好都

市の日」の催事に係る企画・立案、進行役を行ってもらうほか、国際理解事業の講師として学校、公民館などへの派遣を行う。

① 「姉妹・友好都市の日」（6都市）の催事開催

- ・時 期：原則として各都市の日又はこれに近い日
- ・場 所：広島市留学生会館
- ・内 容：各国郷土料理・音楽の紹介等

② 「ヒロシマ・メッセンジャー」の運営

- ・メッセンジャーの募集

募集時期：平成17年10月

募集内容：姉妹・友好都市ごとに男女各1人、計12人

任 期：平成18年1月～12月

(3) 施設の管理運営等

国際交流ラウンジ及び図書資料室の管理運営(予算額：482万6千円)